役 職	氏 名	無 線	エイジ業務 1	エリート時	前 日
チーフ TO	内平 英彦	○		PB 機材移動(エリート→エイジ)	
VO リーダー	○○○○				

◆事前設営

① エリート競技終了後、PB の機材を台車でエイジ PB 位置まで移動する。

※移動のために男性 VO が 2~3 名必要なので、当日朝に確定しておく。

※エイジ PB 位置：トランジョン出口から北方向／エイドステーション手前／前日に TD がマーキング。

◆業務内容と留意事項

項目	内容
表示方法	レースナンバー（×ペナルティ回数）ペナルティコード 例 1) レースナンバー 89 の選手が、降車違反→「89D」 例 2) レースナンバー 89 の選手が、用具の収納違反、乗車違反 →「89×2EM」
ペナルティコード	D = 降車ライン違反 (Dismount Line Violation) E = 用具の容器外違反 (Equipment Outside bin) S = スイムでの違反 (Swim Conduct) L = 投棄場所違反 (Littering) M = 乗車ライン違反 (Mount Line Violation) V = その他の違反 (Other Violations) B = バイクでの違反 (Bike Behavior) R = ランでの違反 (Run Behavior)
ペナルティタイム	スタンダード ドラフティング違反 1分 その他の違反 15 秒 スプリント ドラフティング違反 30 秒 その他の違反 10 秒

① HR からペナルティ対象者のレースナンバーの連絡があれば、ボードにナンバーとペナルティコードを表示する。

② ペナルティ対象者はラン周回中に PB に入らなければならないが、TO から対象者に声掛けはしない。

③ ペナルティ対象者が PB に入ったらレースナンバーを確認して計時を開始。

所定のペナルティ時間が経過したら競技再開を許可する（スマートフォンのタイマーを利用）。

④ ペナルティ対象者のペナルティ履行状況・結果を記録しておく。

⑤ ペナルティ履行した選手のレースナンバーを消去する。ボードに番号が残った選手（ペナルティ履行しなかった選手）のレースナンバーを記録、本部に報告する。※選手は失格（DSQ）となる。

◆競技終了後

- ① 周囲のコーンなどを元の位置にまとめ、掲示物を剥がし、ゴミを拾う。
- ② テント内に持ち込んだ備品が揃っていることをリストで確認する（消耗品を除く）。
- ③ 忘れ物・落し物は「選手荷物預かりテント」備品は「TO 受付テント」使用しなかった配布物は大会本部、ゴミは太陽の広場の集積場所へ持っていく。
- ⑤ 業務終了後の全体ミーティングが開催される場合は、できるだけ参加する。